

# 大津市議会ミッションロードマップ策定

「チーム大津市議会」で実行に着手！ 市民に開かれた、分かりやすい議会を目指します！

市民の皆さまとの約束である議会基本条例の理念を具現化するため、議会ミッションロードマップ（議会MRM）を策定しました。これは、今議員任期4年間における議会改革・政策立案の実行目標やその工程を任期当初に設定したものです。

今後は、議会MRMに掲げる実行テーマの実現に向けて、全議員が一丸となって議会活動にまい進し、「チーム大津市議会」の躍進に努めていきたいと考えています。

## （仮称）がん対策推進基本条例の制定を目指します

10月2日、本条例の制定に向けて、政策検討会議（座長：仲野弘子議員、副座長：濱奥修利議員）が設置され、議論を開始しました。大津市議会では、がんの予防・早期発見などを図り、市民が安心して暮らせる社会の実現を目指すため、がん対策に係る総合的な基本条例が必要であると考えています。

10月22日には大津市医師会と意見交換会を開催し、条例の制定に向けて、活発に意見を交換しました。



その1  
例えばこんなことを考えています

大津市議会ミッションロードマップ			
目的	議会基本条例の「具現化」 議会活動に対する市民への「説明責任」 市議会の「見える化」	対象期間	平成27年10月1日～ 平成31年3月31日
		進行管理	議会運営委員会による進捗の検証・評価のほか、外部委員会も予定
政策立案	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	(仮)がん対策推進基本条例	(仮)土地利用基本条例	
	議決事件の検証		(仮)交通基本条例
		議会における行政評価	
議会改革			若者の議会への関心と投票率向上の仕組みづくり
		専門的知見を有する職能団体との連携強化	
	正副議長選出時の立候補制と所信表明の導入 議長記者会見の実施		政策形成過程における住民参加のあり方検討
	議会図書室の充実	議会活動の評価制度の構築	

その2  
例えばこんなことを考えています

## 正副議長の選挙に立候補制の導入を検討

これまで議長・副議長の選出に当たって、公開の場では選挙だけが行われてきましたが、今後は新たに議長・副議長になるうとする議員（候補者）が立候補を表明し、あらかじめ候補者が議会改革などの方針や理念などの所信表明をすることで、選挙の透明性を高め、より開かれた議会を目指します。



## 大津市議会が「優秀成果賞」を受賞!

本年度のマニフェスト大賞は、全国から過去最多となる2,467件・1,433団体の応募があり、この中から大津市議会の「ミッションロードマップ」が**優秀成果賞**を、また谷祐治議員の「近江八景・旧東海道でつながる大津市と草津市の広域景観連携」が**優秀マニフェスト賞**を受賞。大津市議会では議会と議員のW受賞を果たしました。

### 受賞概要

#### 大津市議会

議会MRM策定を中心とした「議会見える化」改革～議員任期に整合させた議会活動の実行計画の策定～。市民に見える議会例規への再編、政務活動費の支出帳票のネット公開等にも意欲的に取り組んだ。

#### 谷祐治議員

大津市と草津市の広域景観連携を提案し、議会で重点的に質問。市議として自治体間の連携強化を、一級建築士として両市民の機運を高める取り組みを実践した。

### 次回

## 11月通常会議の予定

11月30日 本会議（議案の提案説明）  
12月7日～9日 質疑・一般質問  
11日 予算常任委員会  
（補正予算の説明・審議）

12月14日 各常任委員会  
16日 予算常任委員会（討論、採決）  
17日 各特別委員会  
22日 本会議（討論、採決）

※都合により変更することがあります。

### 編集後記

今号では、インターンシップ生との意見交換会を特集しましたが、いかがでしたでしょうか。学生の皆さんは、1カ月半にわたり、議会の質問作成や街頭啓発など、さまざまな議員活動を体験されました。インターンシップの感想をお聞きした中で「議会でのインターンシップは、若者の政治への関心が高まる機会になる」というものが印象的でした。大津市議会は今後も積極的にインターンシップ生を受け入れていく予定です。

※次号の発行は平成28年2月初旬の予定です。